アーティスト・トークと交流会

みやまのこと、教えてください。

市民ギャラリー Kusu-Kusu

みやま市立図書館

福岡県 みやま市瀬高町下庄 800-1

入場無料　申込不要

11/22（日）

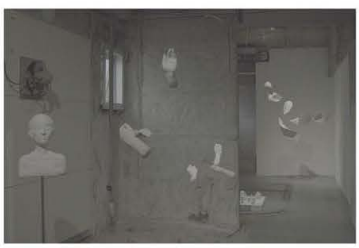
15:00-16:30



©Yoshiaki Suzuki

小野 愛

Megumi Ono





©Kenichi Yamagishi/framenarrative

波多 みちる

Michiru Hata



ZOOM にて当日のトークを LIVE 配信いたします。（無料）右記の QR より登録フォームにお進みください。
また滞在制作中の様子については、SNS でも随時公開する予定です。

ZOOM配信　Facebook　instagram

旧上庄小学校で、今年もアーティストの滞在制作が始まります。今年度参加するのは、小野愛さんと波多みちるさんの2人。約3か月にわたり、旧上庄小学校を拠点に、地域でリサーチしながら作品制作に取り組みます。滞在のはじまりに、まずは2人がどんな人で、これまでどんな作品をつくってきたのか、そしてみやまで何をしてみたいのかをお話しします。みなさんからも、みやまのこと、おすすめの場所や気になることをぜひ教えてください。

参加アーティスト Artist

小野 愛　Megumi Ono

1989 年、大分県生まれ。香蘭ファッションデザイン専門学校卒業。美術家。服飾を学んだ後、布と綿を用いた女性像の制作を開始。縫うことを通して、時間や祈りといった抽象的なものの表現を試みる。近年は、土と時間の関係に関心を持ち、制作する場所の周辺で採取した土で布や糸を染め、空間インスタレーションの制作に取り組む。

©Yoshiaki Suzuki



《触れようとする》2024 年　インスタレーション



《ありふれた日々》2020 年　テキスタイル

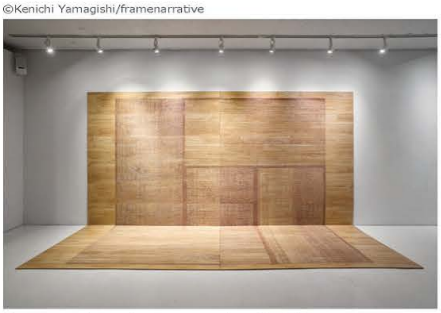


《today(ed)》2021年　テキスタイル

波多 みちる　Michiru Hata

1999 年、福岡県生まれ。多摩美術大学美術学部彫刻学科卒業。美術家。幼少期の「未消化の記憶」をテーマに作品を制作。特に、住環境の構造とそこに住む人との関係に着目し、フローリング材に畳の目を彫刻するシリーズに取り組む。こうした制作を通して、均質化する現代の住環境や、建築と彫刻の関係を問い直す。

©Kenichi Yamagishi/framenarrative



《よこになって》2026 年　フローリングに彫刻、和室照明　3636×80×3636mm



作品細部



《CLOVER》2026 年　トランプ　86×55×35mm

アクセス Access

みやま市立図書館 市民ギャラリー Kusu-Kusu

〒835-0024 福岡県みやま市瀬高町下庄 800-1

スケジュール Schedule

レジデンス期間：2026 年 11 月 2 日（月）－ 3 月 5 日（金）

成果展　九州芸文館会場　　：1 月 30 日（土）－ 2 月 28 日（日）

　　福岡県立美術館会場：2 月 16 日（火）－ 2 月 28 日（日）

お問い合わせ Information

旧上庄小学校レジデンススタジオ ☎080-9266-9366

〒835-0025 福岡県みやま市瀬高町上庄 1259

九州芸文館美術展実行委員会事務局　☎092-643-3383



ＪＲ鹿児島本線「瀬高駅」下車 徒歩 12 分　九州自動車道「みやま柳川 IC」から約 3km